

整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組

(島根県 平成28年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	事業実施後の状況①							成果目標の具体的な実績① 達成率	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	事業実施後の状況②							成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
			成果目標の具体的な内容①	計画時(平成25年)	1年後(平成26年)	2年後(平成27年)	3年後(平成28年)	目標値(平成28年)	達成率			成果目標の具体的な内容②	計画時(平成25年)	1年後(平成26年)	2年後(平成27年)	3年後(平成28年)	目標値(平成28年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他					
																														計画時(平成25年)
出雲市	島根県農協同組合(雲川町農業協同組合)	土地利用型作物(稲)	事業実施地区における高温耐性品種の作付割合が5%以上増加	6.6%	7.8%	8.6%	10.3%	11.6%	74.0%	高温耐性品種(つや姫)の作付割合が3.7ポイント増加した。	穀類乾燥調整貯蔵施設等再編利用	再編後の穀類乾燥調整貯蔵施設の利用率が98.7%	82.5%	95.1%	96.4%	93.1%	98.7%	65.4%	再編後の穀類乾燥調整貯蔵施設の利用率が93.1%と増えた。	穀類乾燥調整貯蔵施設・一時貯留貯蔵施設(1.5×1.5×1750t×5基他)・集積搬送設備(履式集塵機)・乾燥設備(排水分40t)	399,600,000	178,461,000	0	20,539,000	200,600,000	H27.2.25	【つや姫作付割合目標について】 目標達成に向けた取組を行い、事業実施地区内の高温耐性品種「つや姫」の作付面積は、着実に拡大しているものの、目標年度である28年度には、目標を達成できなかった。要因としては、「つや姫」作付のメリットが十分に浸透していなかったこと、特別栽培基準による肥料・農薬の前倒しが影響したと考えられる。 引き続き、関係機関の連携のもと、冬季営農座談会等において栽培指導のみならず買取価格メリット等、農家へのPRを強化しながら出雲市管内のつや姫の生産拡大に向けて取り組む。 【県民への利用率目標について】 利用率は平成27年度までは増加していたが、平成28年度は雨天等天候不順により刈り取りが遅延し、施設の荷受期間に間に合わずに個人乾燥への委託が行われたことにより、目標を達成することはできなかった。 引き続き、つや姫の作付けを行っていない専業営農組織等への作付の推進、施設の大口利用者への奨励制度等のメリットのPR、荷受体制の検討、連年収穫等の栽培技術指導を行うことで、施設利用の拡大に向けて努力していく。			

都道府県平均達成率	52.5%	総合所見	目標年度を迎えた事業は2事業で、それぞれ2項目の成果目標を挙げているがいずれも達成できなかった。引き続き、関係機関と連携し目標達成に向け指導を行う。
-----------	-------	------	--

- (注) 1 別紙様式1号の2の1に準じて作成すること。
 2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。